

金融資本市場及び金融産業の活性化等のため の アクションプラン(中間案)について

平成22年12月15日

社団法人 全国信用組合中央協会

◆アクションプランについて

- 地域密着型金融の促進
- コミットメントライン法の適用対象の拡大
- 銀行・保険会社等の金融機関本体によるファイナンス・リースの活用の解禁
- 経営者以外の第三者による個人連帯保証等の慣行の見直し

◆中小企業の成長戦略基盤強化に向けた取組み

「くみれん地域サポートローン」の取扱い

全国信用協同組合連合会(全信組連)は、本年12月より、成長分野の中小企業を対象とした「くみれん地域サポートローン」の取扱いを開始。低利・小口で長期の資金ニーズにも対応可能な商品を提供することで、中小企業の発展を支援する。

商品名	くみれん地域サポートローン
貸付資金枠	100億円
取扱期間	平成22年12月10日～平成24年3月31日
貸付先	全信組連の代理店信用組合の組合員
対象分野	①研究開発、②起業、③事業再編、④アジア諸国等における投資・事業展開、⑤大学・研究機関における科学・技術研究、⑥社会インフラ整備・高度化、⑦環境エネルギー事業、⑧資源確保・開発事業、⑨医療介護健康関連事業、⑩高齢者向け事業、⑪地域再生・都市再生事業、⑫農林水産業、農商工連携事業、⑬雇用支援・人材育成事業、⑭保育・育児事業、⑮防災対策事業、⑯観光産業 等

◆個人保証に過度に依存しない融資に向けた取組み

個人事業者向け無担保融資商品の提供

信用組合の取引先である個人事業者の資金需要に対応するため、全国しんくみ保証(株)を通じて、保証人を原則不要とする小口の融資の保証商品を信用組合に提供。

◎商品の概要

商品名	しんくみパートナーズ
融資金額	50万円～500万円以下
融資期間	5年以内
資金使途	運転資金、設備資金等の事業資金
連帯保証人	原則不要
取扱開始日	平成20年1月4日
取扱件数	60信用組合、1,073件
残高	1,263百万円

◆ 信用組合の業況(平成22年9月末)

- 信用組合数 159組合
- 店舗数 1,763店
- 役職員数 2万2千人
- 組合員数 375万人
- 預金積金 17兆1千億円
(前年同月比3.2%増)
- 貸出金 9兆4千億円
(前年同月比0.2%増)
- 自己資本比率 10.9%
- 不良債権比率 8.5%

預金量別信用組合数

1兆円以上	1組合
5,000億円～	2組合
3,000億円～	9組合
2,000億円～	10組合
1,000億円～	30組合
500億円～	44組合
300億円～	23組合
100億円～	30組合
100億円未満	10組合

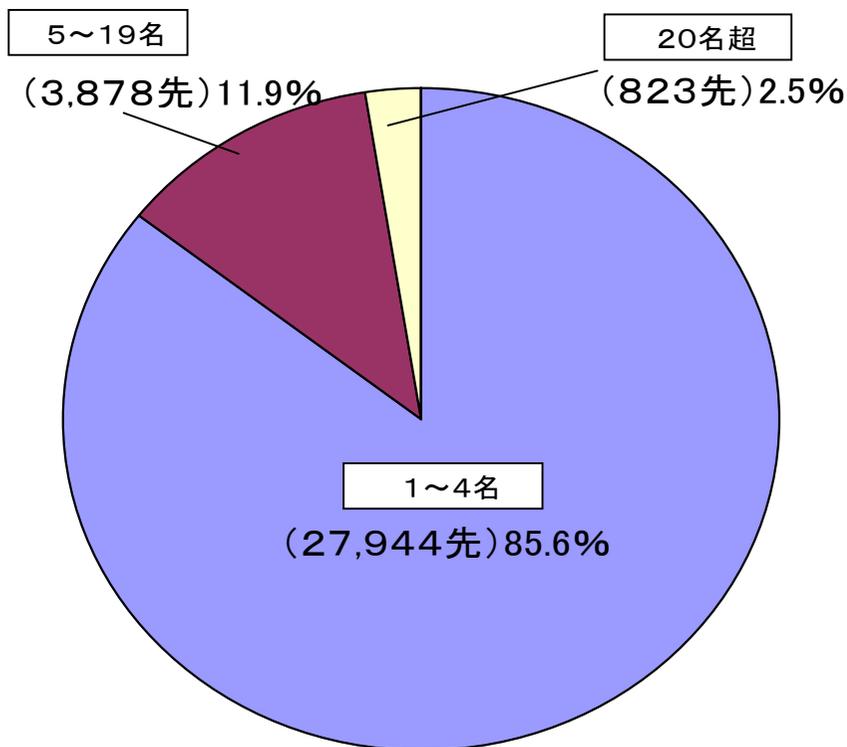
[注]自己資本比率、不良債権比率は22年3月末。

◆ 信用組合の取引先の従業員数別構成

信用組合の取引先の8割以上が従業員規模4名以下の小規模事業者です。

従業員数別取引先構成

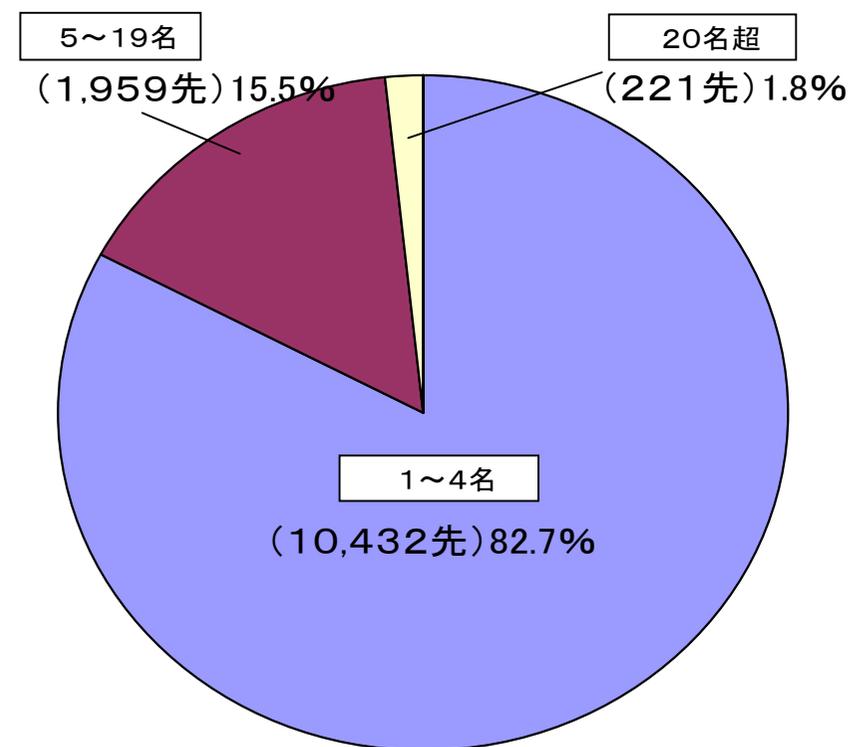
(32,645先)



預金量4,000億円規模の信用組合の例

従業員数別取引先構成

(12,612先)



預金量1,000億円規模の信用組合の例